



株式会社 鹿児島建設新聞
発行人 大 道 純
鹿児島市錦江町3番36号
電話：099-227-5100
FAX：099-225-1919
振替口座：02020-5-253
http://www.kc-news.co.jp

森永茂樹事務所
TEL 256-16166
〒900-0011 鹿児島市真砂町10-13 (近K)

今以降 契約締結から適用

鹿児島市 中間前金払制度導入

土木建築工事が対象に

運営資金繰り等の確保で

鹿児島市は地方自治法令等の一部改正に伴い、現在の4割を超えない範囲内に限定されていた前金払に加え、さらに2割までの範囲内で追加的な前金払(中間前金払)を行える中間前金払制度を4月1日以降に契約を締結する工事から適用することになった。

同市では近年の経済情勢の低迷や請負業者の経営環境を考慮し、同制度を導入することで円滑な資金提供を行い、請負業者の工事運営資金の資金繰りの確保や雇用の安定確保により公共工事の適正施工を図ってもらう目的で導入に踏み切った。

対象工事は、既に請負金額の10分の4以内の前金払がなされている土木建築工事では、原則として年度内完成工事に係るものとしている。ただし、土木建築に関する工事の設計及び調査、土木建築者の工事運営資金の資金繰りに関する工事の用に供することを目的とする機械類の製造は除かれる。また、支払要件として、①工期の2分の1を経過していること②工程表により工期の2分の1を経過するまでに実施すべきも

同市では近年の経済情勢の低迷や請負業者の経営環境を考慮し、同制度を導入することで円滑な資金提供を行い、請負業者の工事運営資金の資金繰りの確保や雇用の安定確保により公共工事の適正施工を図ってもらう目的で導入に踏み切った。

対象工事は、既に請負金額の10分の4以内の前金払がなされている土木建築工事では、原則として年度内完成工事に係るものとしている。ただし、土木建築に関する工事の設計及び調査、土木建築者の工事運営資金の資金繰りに関する工事の用に供することを目的とする機械類の製造は除かれる。また、支払要件として、①工期の2分の1を経過していること②工程表により工期の2分の1を経過するまでに実施すべきも

県の14年度中間前金払状況

3月末で292件を実施

県が14年度から実施している建設工事に係る中間前金払制度(4割以内)に加え、施工途中の中間時点でも更に2割以内の前金払を行うもので、14年度末で292件(請負金額189億7275万3000円)の実績となっている。なお、中間時点での前金払となっており、年度末等に発注されたものなどは適用されていない。また、県では前金制度や中間前金制度の活用を推進している。

川内市宮里処理場汚泥処理外3件

下水処理、電気Aの公募型

日本下水道事業団(JWS)は10日付けで、公募型指名競争入札で行う「川内市宮里処理場汚泥処理設備」、「同電気設備その2」、「大崎町大崎クリーンセンター水処理設備その2」、「同電気設備」の下水処理設備工事A等級、電気設備がJWSの電気設備工事A等級。技術資料は4件とも17日まで、東京都港区のJWS工務部工務課で持参により受け付ける。

川内市宮里処理場の場所同市宮里町。工事内容は、汚泥処理設備が汚泥濃縮設備や薬注・脱水設備など各一式、電気設備は変電設備や運転操作設備など各一式。大崎町大崎クリーンセンターの場所は曾於郡大崎町。工事内容は水処理設備が薬注・脱水設備その他付属設備各一式、電気設備が自家発電設備や運転操作設備など各一式。工期は4件とも約10カ月間となっている。

県環境共生住宅に融資加算

限度額1戸当たり200万円

県は9日、県環境共生住宅に対する住宅金融公庫融資の加算を4月1日以降の借入申し込み分から適用することを明らかにした。限度額は1戸当たり200万円(木造軸組工法住宅)で構造、工法、材料などの基準を満たすものが対象となる。

直結加圧形ポンプユニット コンパクトな設計
ミニキャビ MC2-DFC
直結ブーストポンプ (社)日本水道協会登録
http://www.teral.co.jp
水と空気で未来を創る
株式会社 テラルキョウト
鹿児島営業所 〒890-0064 鹿児島市中央町1-1-1
TEL:099-252-4371 FAX:099-252-4372

15年度当初予算

入来町：4・5面 薩摩町：5・6面
上甕村：7面 知名町：8・9面

15年度発注見通し

10面 九州農政局 徳之島用水農業水利事業所、西之表市、郡山町、長島町、牧園町
11面 牧園町、輝北町、志布志町、南種子町
12面 高山町、上屋久町

ISO 9001:2000 認証取得
株式会社 エイシン工業 代表取締役社長 志岐 満尚
〒899-6603 鹿児島県始良郡牧園町高千穂3590-177
Phone: 0995-78-8269 Fax: 0995-78-4387
web site: http://www.eishin-jp.com e-mail to: staff@eishin-jp.com

顧客ニーズを捉え、より創造を探求し提案する